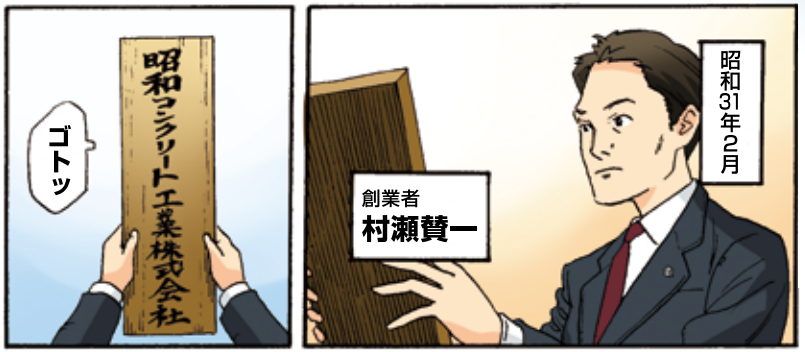
昭魂

SHOWA
CONCRETE

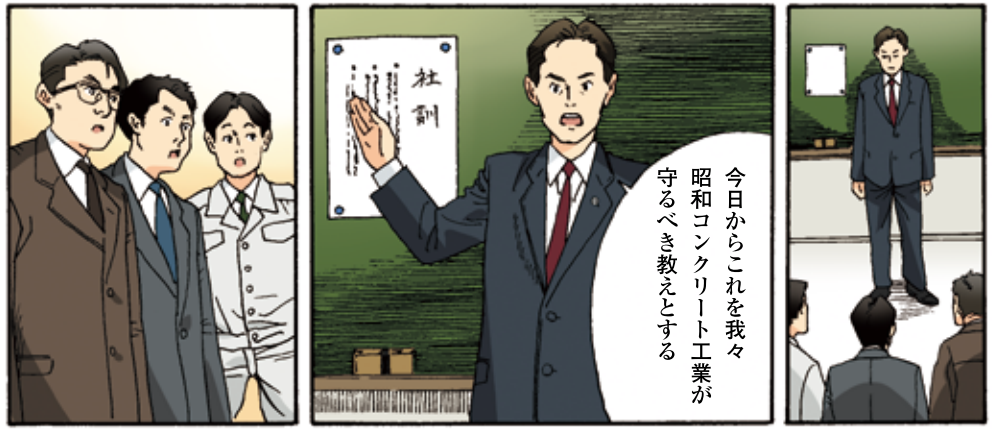
ー伝えておきたい、大切なことー

社訓について







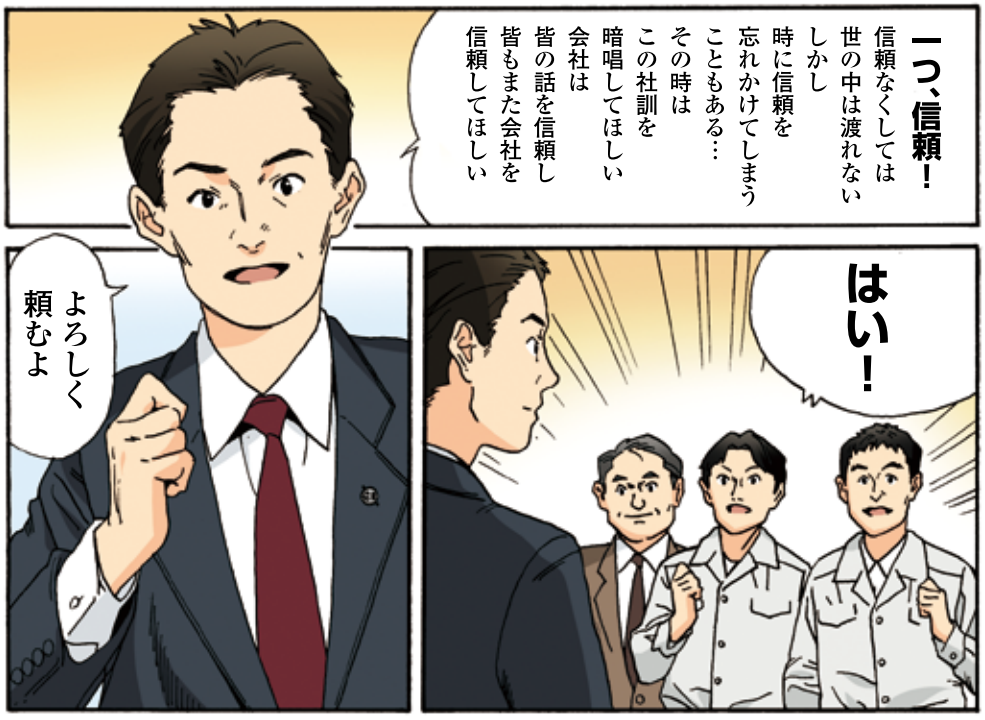




※1　孔子「中庸」より



※2　聖徳太子「十七条憲法第一」より



社訓

一、誠実

人との交際も仕事の上でも
常に誠実で約束は必ず守ること

二、和合

会社でも家庭でも
和合がなければならない

三、信頼

会社は従業員の話を信頼する
従業員も又、会社を信頼してもらいたい

社訓は、昭和グループで働く社員としての「心構え」、「守るべき教え」、そして『核』となるものです。指針は、「物事を進めるべき方向」を示したものです。
いつも心に留め、業務に取り組みましょう!



昭和コンクリート工業
昭魂部部長　続橋（つづきばし）　昭一郎（しょういちろう）

19XX年昭和コンクリート工業入社。様々な部署を経て、昭和コンクリート工業のことを知り尽くし、昭魂部部長に抜擢される。昭和コンクリート工業の魂を全社員に伝える事が彼の使命である。

指針

桐の葉論法（洞察論）
将来の展望に立って 時代の変化を洞察し

桑の木論法（教育論）
自己啓発に努め　協調 融和と団結を図り

犬の子論法（強存強栄論）
以って 乱世を切り抜け 生き残ろう

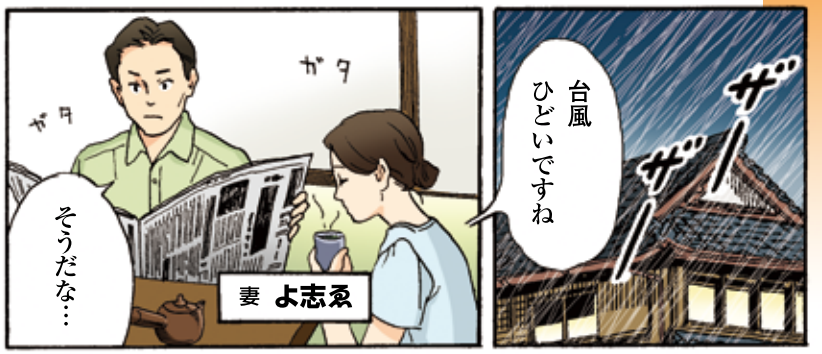


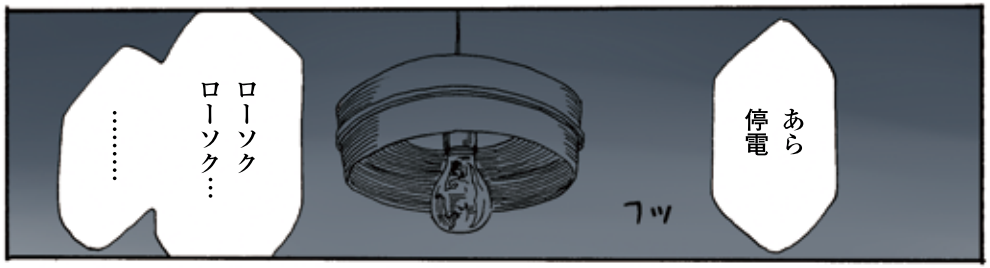
指針は4つの論法から成り立っています。その論法をひとつずつ読み解いていきましょう!

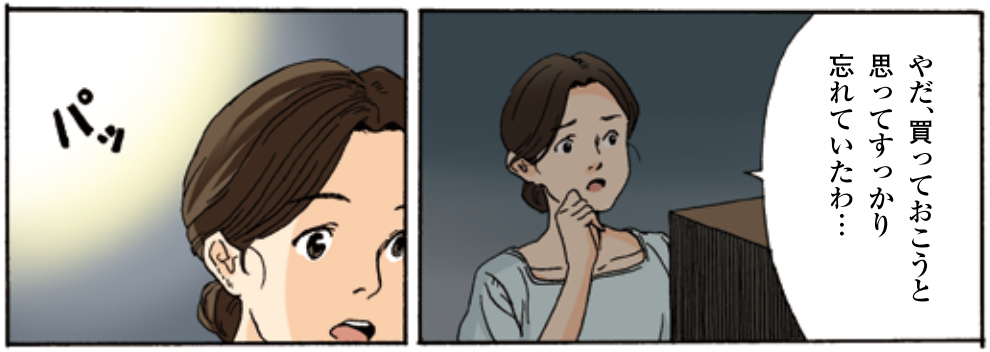
昭和コンクリート工業
昭魂部　和泉（いずみ）　継生（けい）

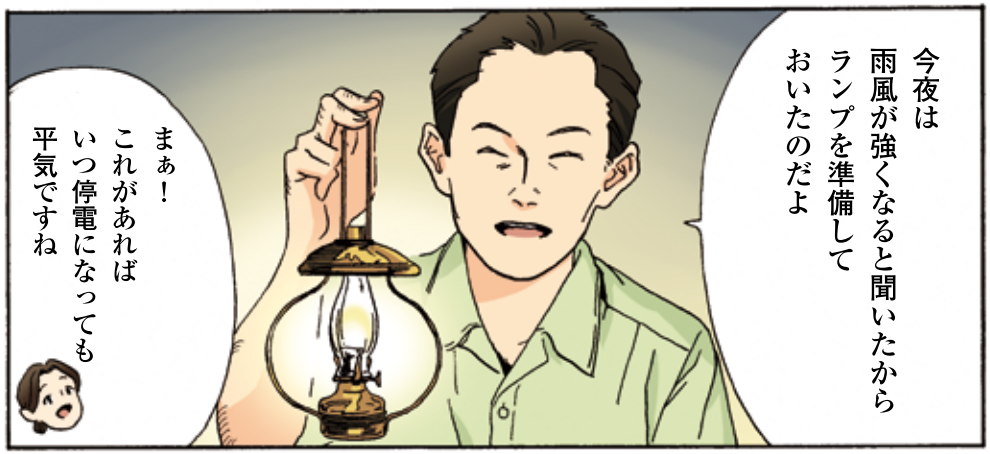
入社二年目の若手社員。現在は部長のアシスタントとして、昭和コンクリート工業の魂を勉強中。

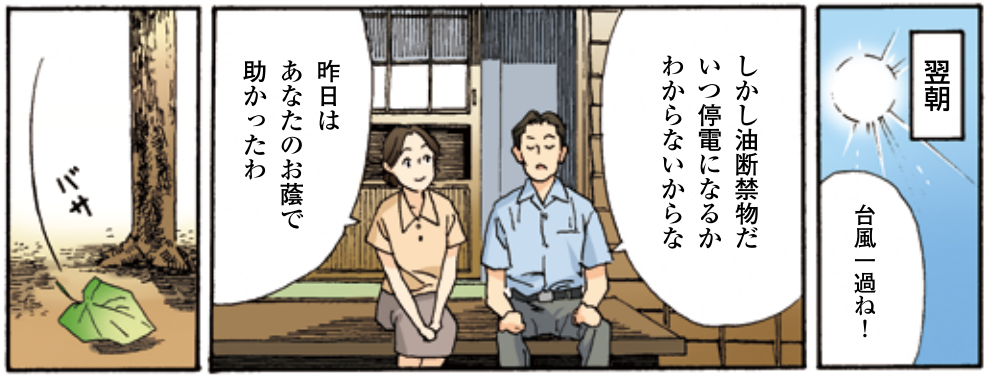
桐の葉論法

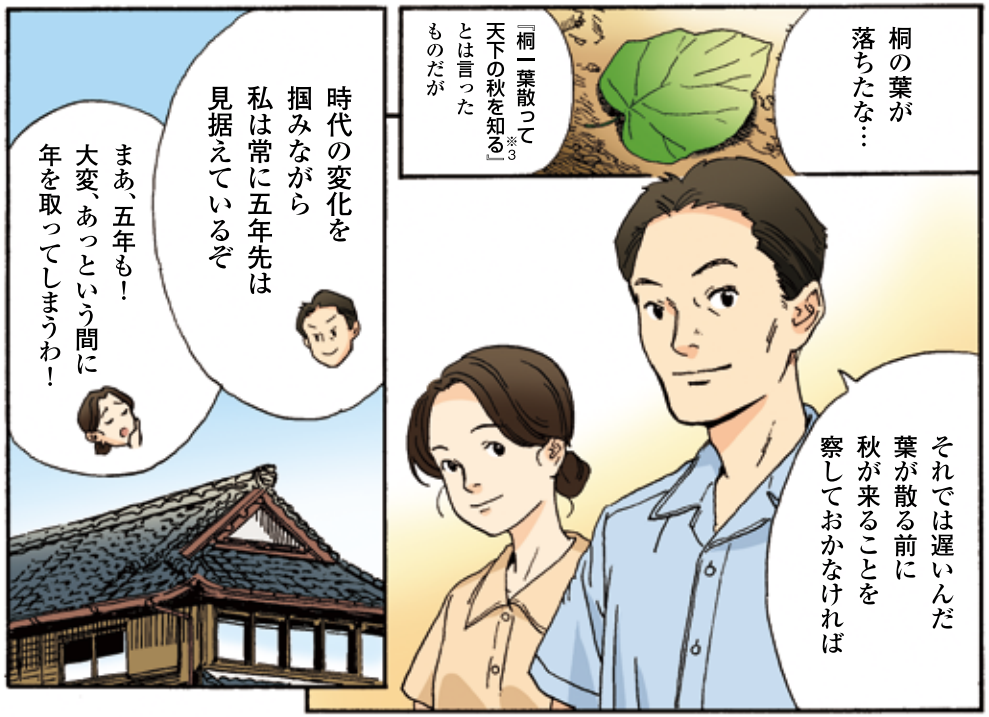












※3「淮南子 説山訓」より

桐の葉論法【洞察論】

「将来の展望に立って時代の変化を洞察し」

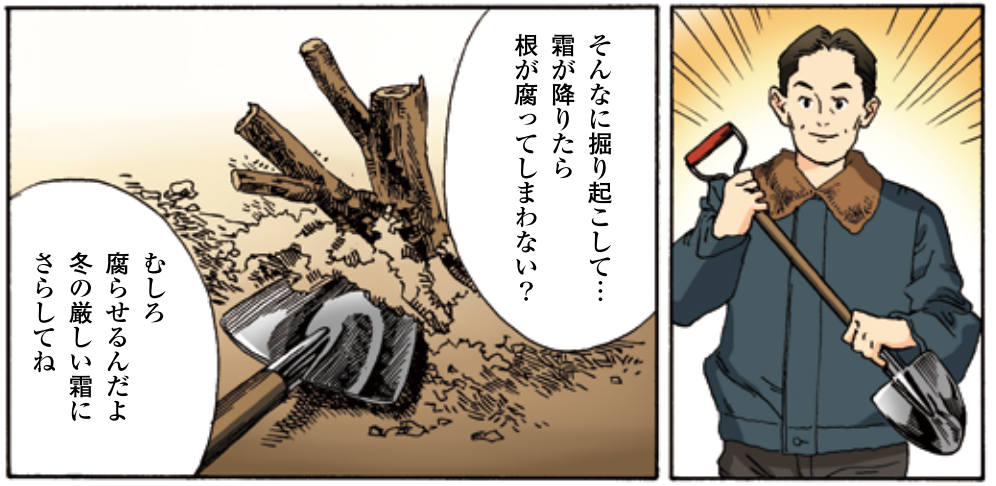
皆さんは日々、どのような方法で時代の変化を感じていますか？新聞やテレビのニュース、インターネットからはもちろん、お客様をはじめ日々接する人との対話の端々からも変化を掴み取ることができます。常にアンテナを立て、様々な変化を感じ取り、私たちの進むべき道を切り開いていきましょう。また業務を行う上で、目標も計画もなく場当たり的な行動ばかりしていたのでは企業は衰退する一方です。将来の展望に立ち、周囲の状況を察知しながら、社員それぞれが経営方針、上位方針から自らの目標を立て、行動することが重要です。

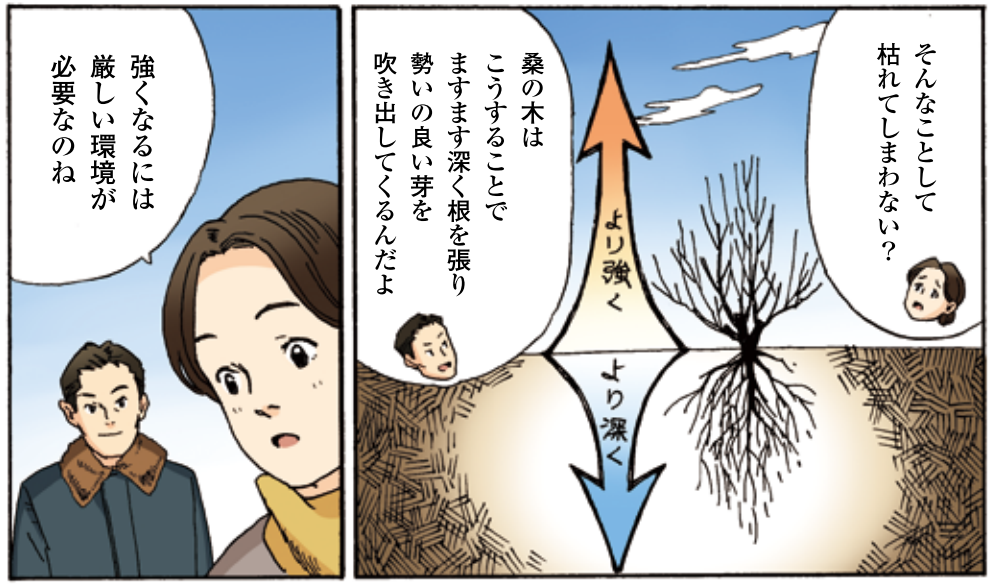


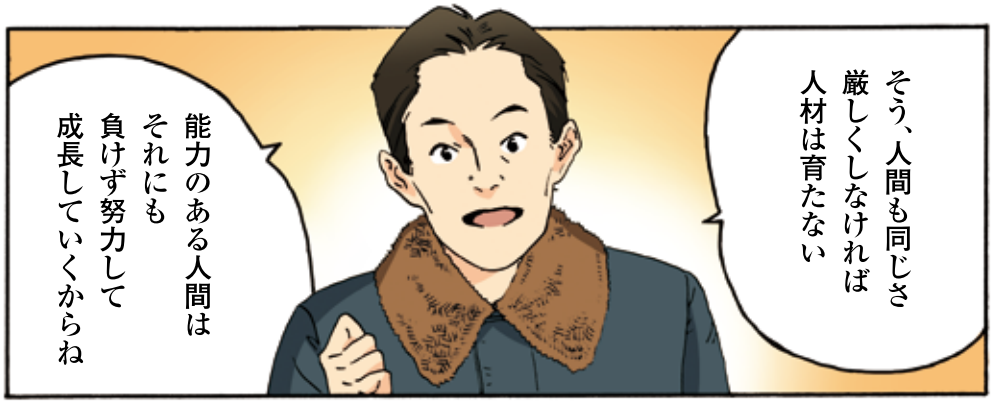
▼指針の由来

桑の木論法













桑の木論法【教育論】

「自己啓発に努め」

皆さんは、自分の能力や考え方をより良いものにしようと努力していますか？本を読むことで知識が増えるでしょう。いろんな所へ行くことで、見聞が広がるでしょう。様々な業界の多くの人と交流することで、価値観が広がるでしょう。人は少々厳しい環境に身を置かなければなかなか成長することができません。立ち止まっていては、成長することは出来ないのです。自ら目標を立て、自分自身を厳しく律することで、将来必ず立派な進化を遂げることができるでしょう。また、先輩や上司から少しぐらい厳しくされたからといって腐ってしまってはいけません。先輩も上司も、そして会社も皆さんが大きく強く成長することを望んでいるのです。



▼指針の由来

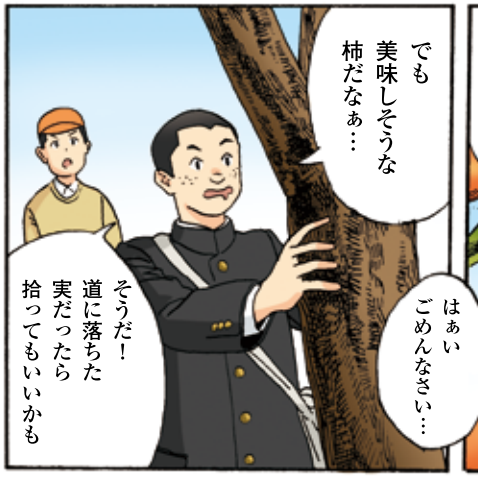
柿の木論法

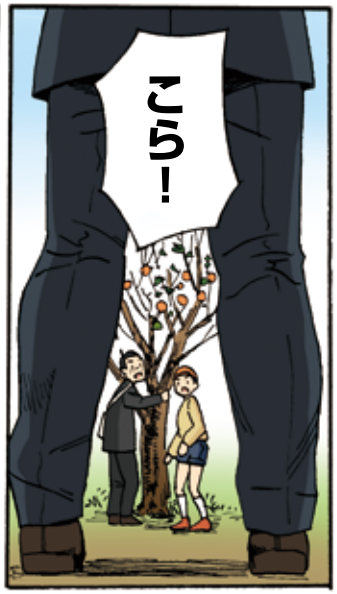






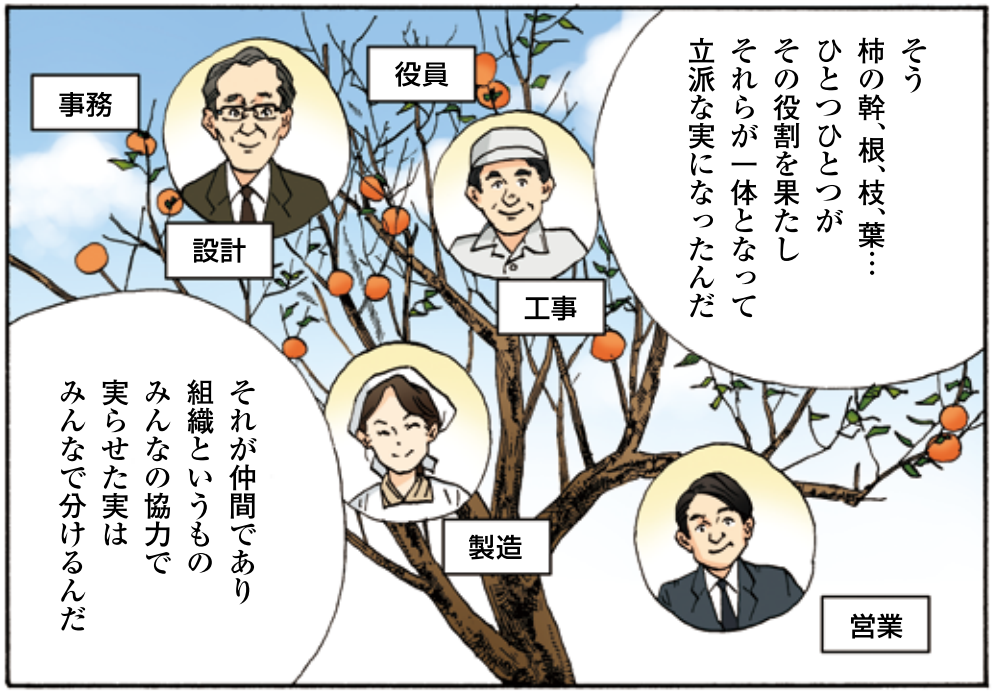














柿の木論法【組織論】

「協調融和と団結を図り」

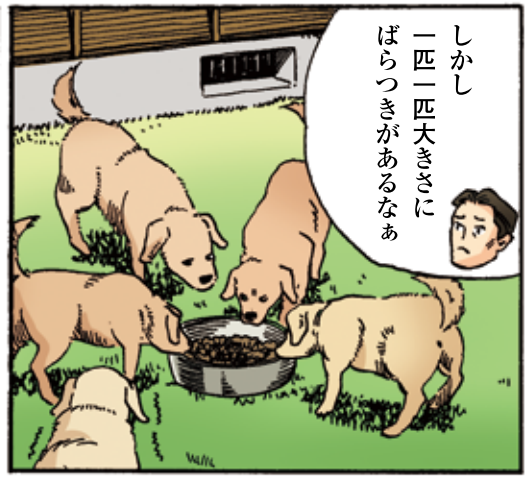
皆さんは、自分の功績は自分だけのものだと思いますか？一人一人の努力や活躍はもちろん評価されるべきことです。しかし、自分一人だけでは大きな功績を残すことは出来ません。チームスポーツは、いろんな役割をもった選手が、それぞれの働きを全うして勝利を勝ち取っていきます。会社組織も同じで、各部門の様々な社員が、それぞれの働きを全うしてはじめて功績を残すことができます。誰の働きの後にも先にも、社員の協力があることを忘れてはいけません。そして「We are 昭和」の精神で、皆で功績を残し多くの実りを結んだ時には、その実を皆で分かち合いましょう。



犬の子論法

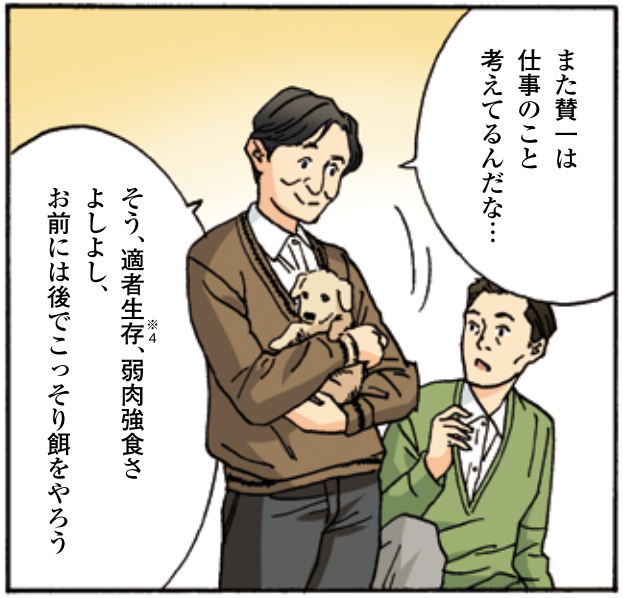




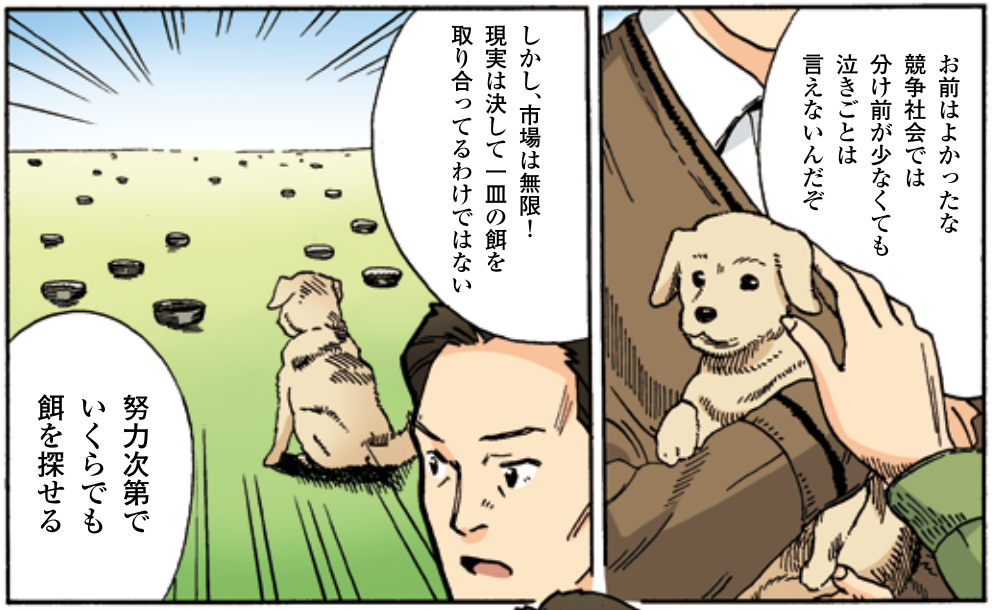


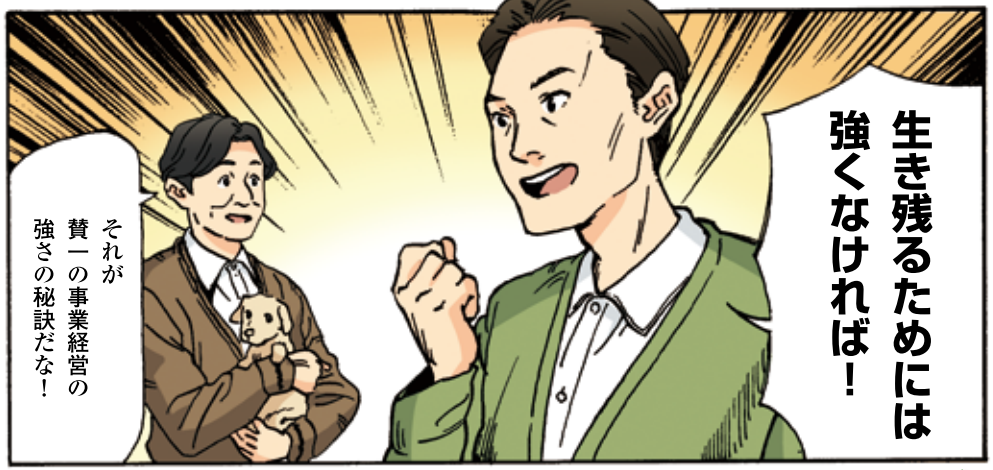






※4　ハーバート・スペンサー「Principles of Biology」より





マンガ制作:ad-manga.com

犬の子論法【強存強栄論】

「以って 乱世を切り抜け 生き残ろう」

皆さんは、この競争社会でどうしたら生き残れると思いますか？強い者が残り、弱い者は絶えてしまうのは自然の摂理です。弱い者は負ける理由を、環境や他者（社）などの外的要因と考えます。しかし強い者は、その理由を内的要因と考えるでしょう。多くの大記録を残しているメジャーリーガーのイチロー選手は、「挑戦を続けることで人生の目標を達成できる」「人生の目標を達成させたいならとにかく努力すること」と、自分の成長に向けた目標設定することが大事だと言っています。私たちも、「Chance Change Challenge 3C昭和」のチャレンジ精神で、新しい道を開拓し、視点を変え、考え方を変え努力することで目標を達成し更に強くなるのです。どのような時代や環境にあろうと生き残るため、私たちも企業も「昭和魂」で挑戦し続けていきましょう。

経営理念

我が社は社会資本整備を通じて
社会に貢献する信条のもとに
常に品質の向上と技術の研鑽に努め
事業は人なりの信念をもって
人間性を尊重し
人材育成と公正な人事を行って
自由闊達な社風を培い
相互理解と信頼を深め相携えて
企業の発展福祉の向上をめざし
経営基盤の安定拡大に
総力を結集しよう



創業者から私たちが受け継いでいる昭和コンクリート工業グループの「魂」!それが、「社訓」「指針」「経営理念」です。当社はこれまで、インフラ整備を通じて人々の「安心・安全」を守り、社会に貢献できるよう努めてまいりました。そしてこれからも、そのことを誇りに思い、会社と共に私たち自身も成長していきましょう!

毎朝唱和している社訓の由来、指針の由来には深い意味が込められていたんですね。そして経営理念にも、創業者・賛一さんの思いがたくさん詰まっているのがわかりますね。




SHOWA